

済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	当院腹膜透析患者における血清マグネシウム濃度に影響を及ぼす可能性のある薬剤の検証
当院の研究責任者	薬剤部 三井 聖子
他の研究機関および各施設の研究責任者	特にありません
本研究の目的	透析患者の血清 Mg 値はやや高めにコントロールすることが、予後に影響することが報告されています。腹膜透析患者さんにおいては Mg 値がどれぐらいでコントロールされているか、また Mg 値に影響すると言われている薬剤の使用状況の把握と Mg 値への影響を検証することを目的に調査します
調査データ 該当期間	2018年1月～2021年5月
研究の方法 (使用する資料等)	腹膜透析患者さんの Mg、Ca、K、P 値を 2021年5月時点で、腹膜透析施行されていた過去1年間を調査します。またその間、併用していた薬剤を調べて、服用している薬剤間で Mg 値への影響を比較検討します。
試料・情報の 他の医療機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	研究に使用する情報に個人を特定できる情報は削除します。学会および論文発表において対象を特定できる個人情報は一切使用しません
本研究に係る資金 (利益相反)	利益相反はありません
お問合せ先	0598-51-2626 薬剤部 三井